

Data Contents

29

30

32

34

36

37

38

39

45

経済動向

■ 九州の鉱工業生産動向

■ 福岡県の最近の経済動向

■ 熊本県の最近の経済動向

■ 長崎県の最近の経済動向

経済指標

■ 全国のデータ

■ 福岡県のデータ

■ 熊本県のデータ

■ 長崎県のデータ

海外拠点紹介



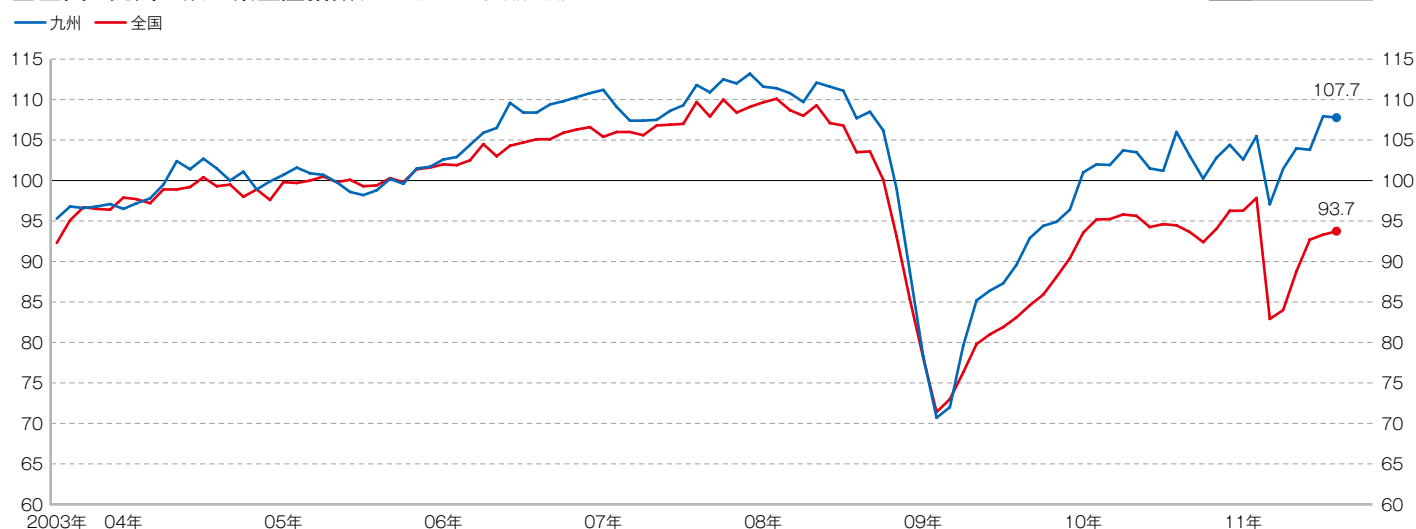
九州の鉱工業生産動向

基調判断 | 持ち直しの動きが継続している

2011年8月の九州地区の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比0.1%低下の107.7と前月とほぼ横ばいとなりました。業種別には上昇、低下まちまちの動きの中、自動車部品の供給体制の復旧が進んだ輸送機械では、前月同様に震災後の落ち込みを取り戻す動きが続いており、全体の生産指数も震災発生前を上回る水準を維持する等、持ち直しの動きが継続しています。

■全国と九州の鉱工業生産指数(2005年=100・季節調整済)

出所 九州経済産業局

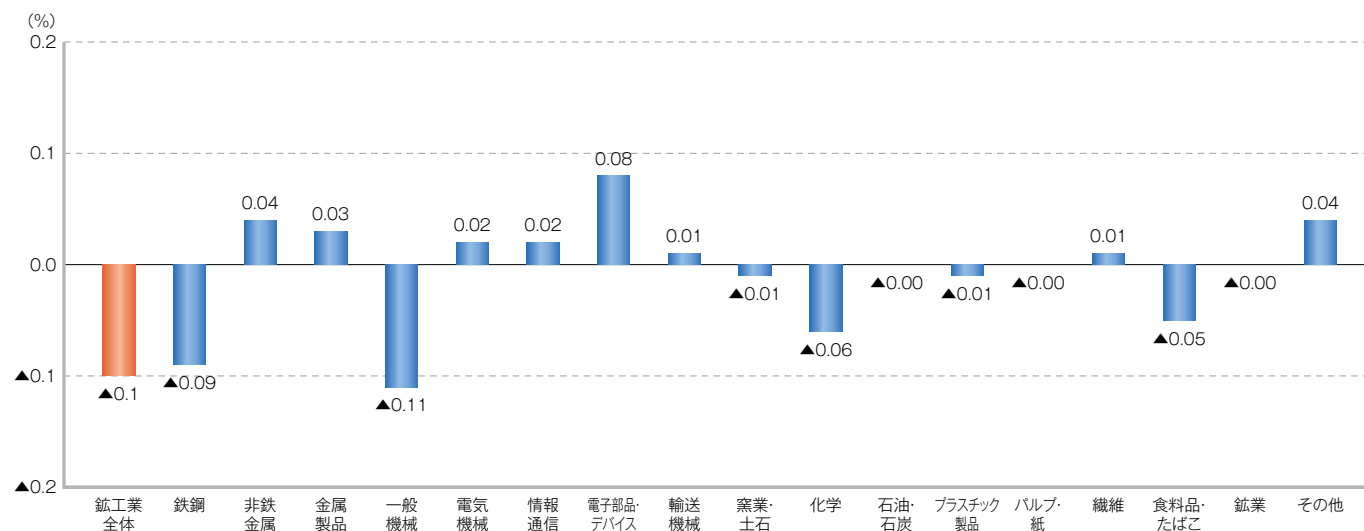


業種別動向 | 全体として小幅な動きの中、業種別ではまちまちの動き

業種別の寄与度をみると、一般機械におけるフラットパネル・ディスプレイ製造装置の生産一巡や、化学工業での自動車向けプラスチック部品の前月からの反動減等の動きがマイナスに寄与した一方で、電子部品・デバイスにおけるゲーム機向け半導体の増産や、非鉄金属での海外向け電線の需要増加等の動きがプラスに寄与しました。

■業種別寄与度(鉱工業生産指数)

出所 九州経済産業局



福岡県の最近の経済動向

福岡県の景気 | 持ち直しの動きが続いている

生産活動については、半導体製造装置等の生産減で一般機械は低下したものの、自動車部品供給体制の復旧が進んだ輸送機械では震災後の落ち込みを取り戻す動きが顕著となる等、持ち直しの動きが続いています。

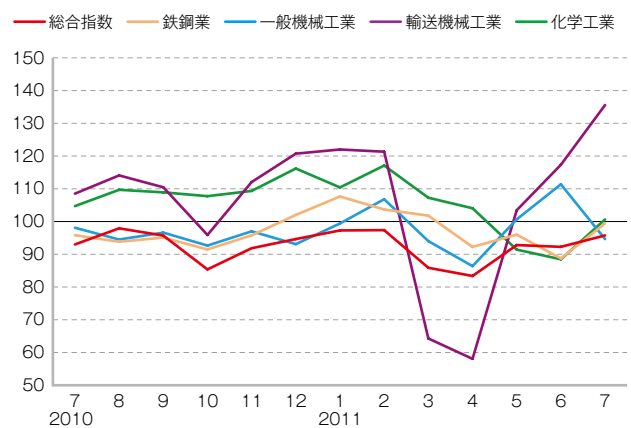
消費面では、大型小売店販売額は、一部品目に減速の動きが見られましたが、新博多駅ビルの開店効果等から前年を上回っています。住宅建設については、好調だった前年同月からの反動減等から前年を下回りました。

1. 生産活動 | 総合指数は2ヵ月ぶりに上昇

7月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は95.8となり、前月比3.8%上昇しました。

主要業種では、半導体製造装置等の生産減から一般機械が低下しましたが、自動車部品供給体制の復旧が進んだ輸送機械や、鉄鋼の生産も回復したことから、総合指数は2ヵ月ぶりに上昇しました。

■ 福岡県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値)(2005年=100) 出所 福岡県



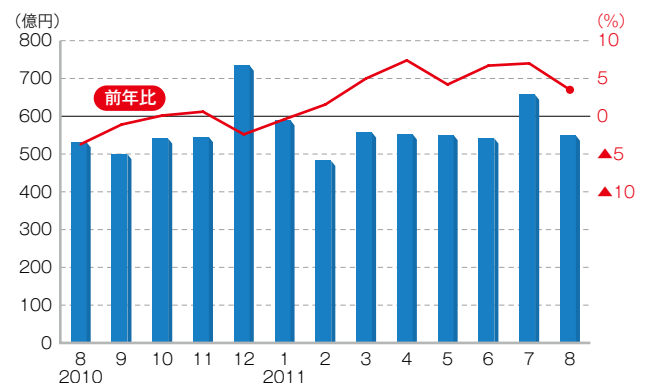
2. 大型小売店 | 7ヵ月連続で前年を上回る

8月の大型小売店販売額は、前年同月比3.5%増の549億円で、7ヵ月連続で前年を上回りました。

前月まで好調だったクールビズや清涼寝具等の暑さ対策商材への需要が一服する等、一部品目に減速の動きが見られましたが、新博多駅ビルの開店効果が続いていることに加え、婦人靴・バッグ等の身の回り品が伸びた衣料品や菓子類等の飲食料品が好調だったことも影響しました。

■ 福岡県の大型小売店販売額

出所 九州経済産業局



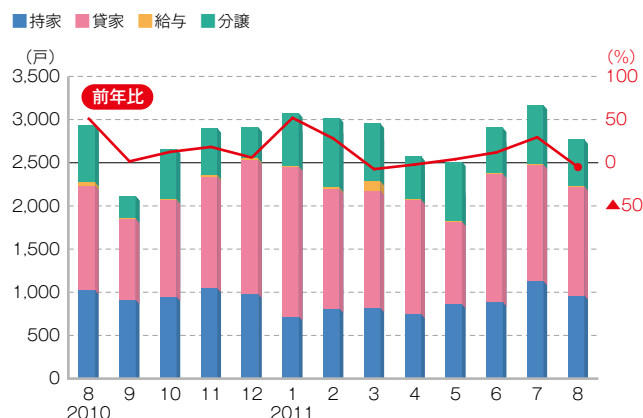
3.住宅建設 | 4カ月ぶりに前年を下回る

8月の新設住宅着工戸数は、前年同月比5.4%減の2,772戸と4カ月ぶりに前年を下回りました。

震災後の住宅着工の持ち直しの動きが前月に集中したことや、大型分譲マンション等の着工で好調だった前年同月からの反動減もあり、持家、分譲で前年実績を下回りました。また、貸家は住宅版エコポイント制度の着工対象期間が7月末で終了した影響が見られ、前月から減少しました。

■福岡県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



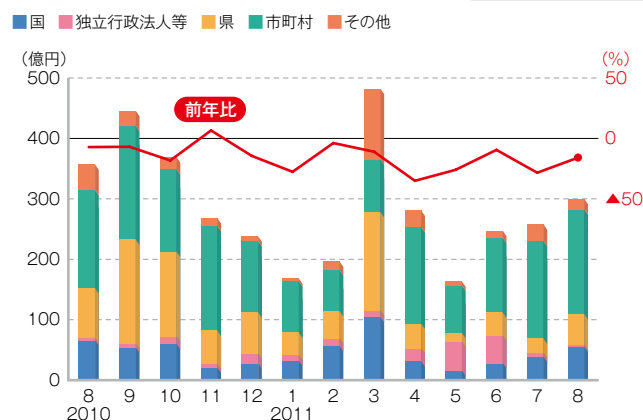
4.公共工事 | 請負金額は9カ月連続で前年を下回る

8月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比4.7%減の794件、金額は同16.1%減の299億円となり、請負金額は9カ月連続で前年を下回りました。

発注者別では、件数は軒並み前年を上回っているものの、小口案件が中心であった上、県発注案件が減少したことから、全体の件数は微減、金額は減少しています。

■福岡県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証

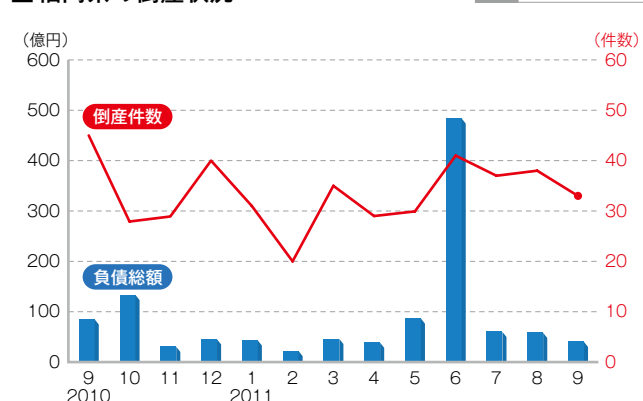


5.企業倒産 | 件数、負債総額ともに前年を下回る

9月の企業倒産（負債額1,000万円以上）は、運送業で7億円の大型倒産が発生したものの、件数は前年同月比26.7%減の33件、負債総額は同52.6%減の40億円で、件数、金額ともに前年を下回りました。

■福岡県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



熊本県の最近の経済動向

熊本県の景気 | 持ち直しの動きが続いている

生産活動については、スマートフォン等の需要増加で電子部品・デバイスが大幅上昇したことに加え、産業用ロボットが好調な一般機械や、飲料等の増産から食料品も堅調となる等、持ち直しの動きが続いています。

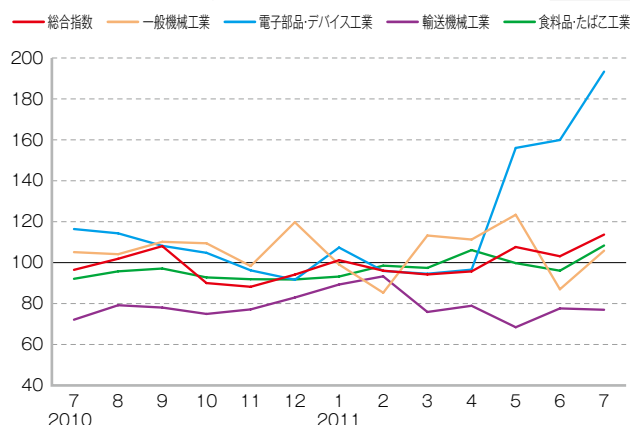
消費面では、大型小売店販売額は、年初のショッピングセンター閉店の影響が大きく、6カ月連続で前年を下回っていますが、住宅建設は、新幹線開通に伴う需要増への期待感等もあり、好調に推移しています。

1. 生産活動 | 総合指数は2カ月ぶりに上昇

7月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は113.7となり、前月比10.3%上昇しました。

主要業種では、輸送機械は前月を小幅に下回ったものの、電子部品・デバイスは自動車・スマートフォン向け集積回路等の生産増加から大幅上昇したことに加え、産業用ロボットの生産が増加した一般機械や、清涼飲料等の増産があった食料品・たばこも堅調で、総合指数は2カ月ぶりに上昇しました。

■ 熊本県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値)(2005年=100) 出所 熊本県



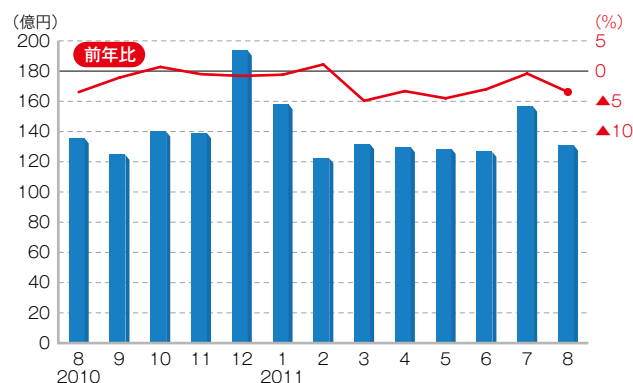
2. 大型小売店 | 6カ月連続で前年を下回る

8月の大型小売店販売額は、前年同月比3.4%減の131億円と、6カ月連続で前年を下回りました。

年初の大型ショッピングセンター閉店に加え、主力の衣料品では婦人服等が前年を下回り、飲食料品も低調に推移したことが影響しました。

■ 熊本県の大型小売店販売額

出所 九州経済産業局



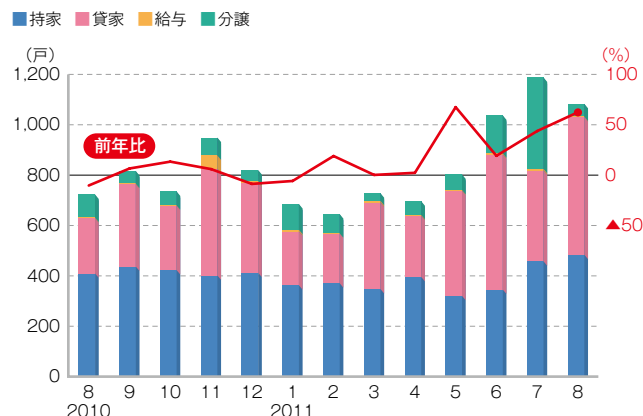
3.住宅建設 | 5ヵ月連続で前年を上回る

8月の新設住宅着工戸数は、前年同月比62.4%増の1,093戸と5ヵ月連続で前年を上回りました。

九州新幹線の全線開通効果等による住宅需要への期待感等から、貸家をはじめ、持家、分譲も前年を上回りました。

■熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



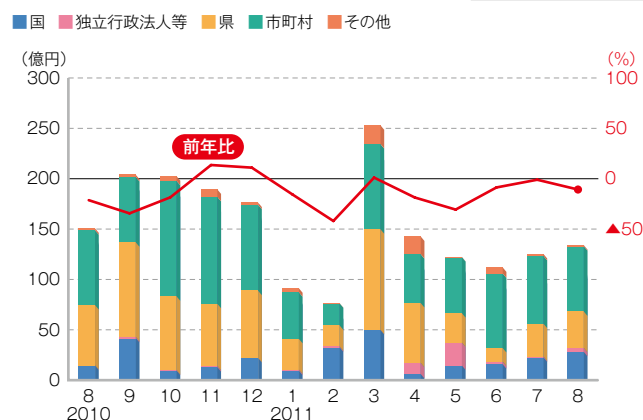
4.公共工事 | 請負金額は5ヵ月連続で前年を下回る

8月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比3.2%減の512件、金額が同11.0%減の134億円となり、請負金額は5ヵ月連続で前年を下回りました。

発注者別で見ると、国のトンネル工事案件以外の大型案件に乏しく、小口案件中心となったこともあり、前年を下回りました。

■熊本県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 負債総額は2ヵ月連続で前年を上回る

9月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数は前年同月比18.2%減の9件、また、負債総額は、食品スーパー等の倒産により、16億円と前年を大幅に上回りました。

■熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



長崎県の最近の経済動向

長崎県の景気 | 持ち直しの動きが続いている

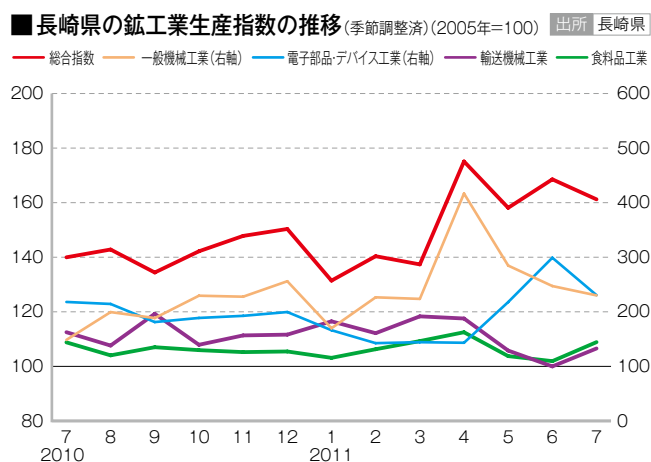
生産活動については、輸送機械や食料品が前月から上昇した他、一般機械や電子部品・デバイスも高操業を維持する等、持ち直しの動きが続いています。

消費面では、大型小売店販売額は、7月末に百貨店が閉店した影響が大きく、3ヵ月ぶりに前年を下回りました。住宅建設については、大型マンション着工等から増加しています。

1. 生産活動 | 総合指数は低下するも高水準を維持

7月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は161.3となり、前月比4.3%低下しました。

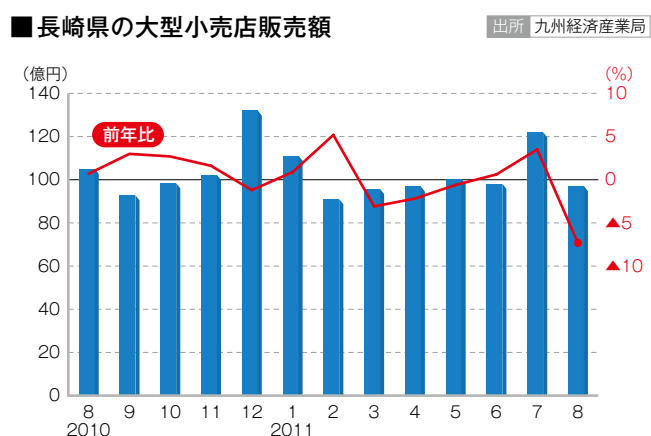
主要業種では、タービンや半導体集積回路等の需要の鈍化を受けて、一般機械や電子部品・デバイスは低下したものの、依然高操業の状況は続いている上、輸送機械や食料品も前月比で上昇する等、高い生産水準を維持しています。



2. 大型小売店 | 3ヵ月ぶりに前年を下回る

8月の大型小売店販売額は、前年同月比7.4%減の97億円と、3ヵ月ぶりに前年を下回りました。

7月末の百貨店閉店の影響が大きく、それまで実施していた閉店セールスの反動もあり、主力の衣料品は婦人服、身の回り品等で大幅に落ち込んだ他、飲食料品も前年を下回りました。





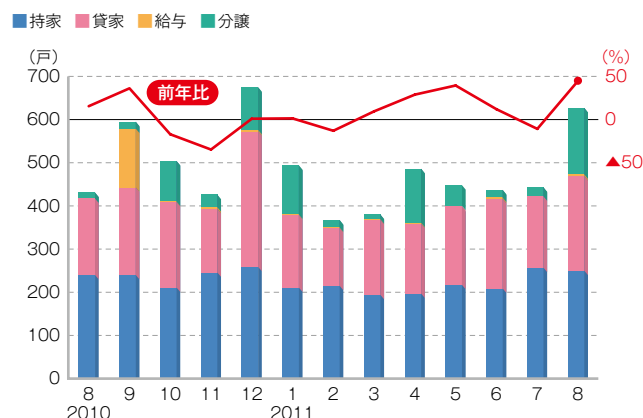
3.住宅建設 | 2カ月ぶりに前年を上回る

8月の新設住宅着工戸数は、前年同月比45.5%増の627戸と2カ月ぶりに前年を上回りました。

大型マンションの着工により分譲が大幅に増加したことが大きく影響し、前年を上回りました。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



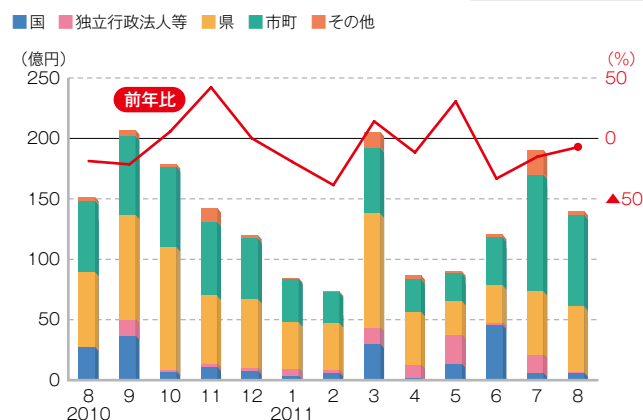
4.公共工事 | 請負金額は3カ月連続で前年を下回る

8月の公共工事保証請負状況は、件数は前年並みの486件、金額が前年同月比7.4%減の140億円となり、請負金額は3カ月連続で前年を下回りました。

発注者別では、市発注の浄水場案件以外には大型案件は無かったこともあって、全体では前年を下回りました。

■長崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 件数、負債総額ともに前年を下回る

9月の企業倒産（負債額1,000万円以上）は、件数は前年同月比71.4%減の2件、負債総額は同66.6%減の1億円と、件数金額ともに前年を下回りました。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ

